

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 北九州港における安全で利用しやすい港づくり(防災・安全)(第2期計画)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が市の基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地区や施設の現状把握が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が期待される。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 関係者からの要望がある。または理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 関係者との連携など、事業実施のための環境整備が図られる。	○
III. 計画の実現可能性 施設の継続的な利活用が見込まれる。	○